



	キャッチフレーズ等		ずっと住み続けたい、住みたい、訪れてみたいまちへ			【沿革】 S30.4 金沢村と合併、現在の大槌町となる。 S35.5 チリ地震津波来襲 S47.10 国道45号線全線開通 S48.10 町民憲章制定 H 2.10 町制施行100周年記念式典 H 9.10 第17回全国豊かな海づくり大会開催 H11.10 公共下水道一部供用開始 H12.5 おおちゃん情報ネットワーク稼働 H17.10 米国フォートブラッグ市と姉妹都市締結 H23.3 東日本大震災津波 H31.3 第9次大槌町総合計画策定
	花	新山つつじ	木	けやき	鳥	
町長	ひらの 平野	こうぞう 公三	副町長	さわだて 澤舘	かずひこ 和彦	【わがまちの特色・自慢】 陸中海岸国立公園のほぼ中央に位置し、世界三大漁場の一つと言われる三陸漁場を背景に「つくり育てる漁業」を実践している。平成9年10月には、天皇皇后両陛下ご臨席のもと「第17回全国豊かな海づくり大会」が開催されました。
第2期 任期R5.8.27	議長	こまつ 小松	のりあき 則明	副議長	はが 芳賀	
議党派別	日本共産党 1 無所属 12	現員 13人	条例定数 13人	任期 R5.8.31		

【概要】

(1) 人口

区分	人口	世帯数	人口密度 (人/km ²)	高齢者比率 (65歳以上)
22年国調	15,276人	5,689	76.2	32.39%
27年国調	11,759人	4,927	58.7	34.09%
住基台帳 (H31.1.1現在)	11,925人	5,396	59.5	36.50%

(2) 選挙人名簿登録者数 (H31.3現在)

男	4,949人	女	5,438人	計	10,387人
---	--------	---	--------	---	---------

(3) 地目別面積 (H30.1.1現在) 単位：m²

地目	面積	割合	地目	面積	割合
田	1,620,484	0.8%	山林原野	180,379,345	90.0%
畑	4,249,369	2.1%	その他	10,808,509	5.4%
宅地	3,362,293	1.7%	計	200,420,000	100%

【施策】

(1) 市町村勢計画概要

第9次大槌町総合計画 2019～2028
まちづくりの基本理念「魅力ある人を育て新しい価値を創造し続けるまち大槌」
まちづくりの基本理念と町の将来像を実現するため、6つの基本方針を定めた。
①産業を振興し町民所得を向上させるまちづくり ②健康でぬくもりのあるまちづくり
③学びがふるさとを育てふるさとが学びを育てるまちづくり
④安全性と快適性を高めるまちづくり ⑤将来を見据えた持続可能なまちづくり
⑥未来につなげる着実な復興まちづくり

(3) ユニークな施策

①大槌町地域産業イノベーション事業
②三陸♥おおつちPR大使制度事業
③健康まつり開催事業 ④大槌高校魅力化推進事業 ⑤震災伝承啓発活動 ⑥自主防災組織の活性化による地域防災力向上事業 ⑦協働のまちにぎわい創出事業

(2) 令和元年度普通会計当初予算

【予算規模】
20,100 百万円

増減率
△47.5%

【主要事業】 単位：千円
① 大槌町地域産業イノベーション事業 (52,362)
② 大槌町社会福祉協議会補助事業 (6,900)
③ 大槌高校教育魅力化推進事業 (17,000)
④ 自主防災組織の活性化による地域防災力向上事業 (260)
⑤ コミュニティ形成事業 (50,208)
⑥ 被災者再建支援事業 (23,528)

【行政】

(1) 職員

部	門	H30.4.1現在	H31.4.1現在
一般行政		123人	116人
消防		0人	0人
教育		21人	16人
企業等会計		11人	13人
職員計		155人	145人
平均年齢 (一般行政職)		41.5歳	41.9歳
ラスパイレズ指数		94.3	

(2) 行政機構 (H31.4.1現在)

町長—副町長—	総務課、危機管理室、企画財政課、税務会計課、消防課、 町民課、リサイクルセンター、保健福祉課、長寿課、 コミュニティ総合支援室、産業振興課、復興推進課、 環境整備課、都市整備課	議会 - 事務局 選挙管理委員会 - 事務局 農業委員会 - 事務局 監査委員 - 事務局 固定資産評価 審査委員会
水道事業所		
会計管理者—	出納室 (教育委員会)	
教育長—	教育部— 学務課、生涯学習課、文化活動交流施設、 中央公民館、図書館	

【姉妹都市】米国カリフォルニア州フォートブラッグ市

【祭り・行事】大槌稲荷神社祭典・小鉾神社祭典(9月下旬開催)、鮭まつり、大槌新山高原ヒルクライム大会

【名産・特産品】新巻鮭、ワカメ、ホタテ、アワビ、ウニ、乾シイタケ、わさび、漬物(ばーらー漬)

【主な郷土出身者】岩間正男(画家)

【財政】 (1) 決算規模 (千円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	単年度収支	実質単年度収支
29年度	43,259,725	41,507,884	1,751,841	517,165	197,642	△ 316,203
28年度	51,103,642	49,899,827	1,203,815	319,523	△ 2,938,549	△ 2,648,092

(2) 財政状況

主要指標	29決算指数等	28決算指数等	29類団
財政力指数	0.27	0.25	0.47
自主財源比率 (%)	60.4	50.7	34.2
実質収支比率 (%)	12.4	7.6	6.6
標準財政規模 (千円)	4,155,035	4,231,375	4,375,802
経常収支比率 (%)	84.6	82.4	87.8
地方債現在高 (千円)	6,274,446	5,991,621	6,114,318
債務負担行為に基づく翌年度以降支出予定額 (千円)	33,601,082	37,406,234	231,896
基金現在高 (千円)	47,997,295	64,995,460	2,599,032
うち財政調整基金及び減債基金 (千円)	5,425,162	5,948,022	1,532,193
将来にわたる実質的な財政負担 (千円)	△ 8,121,767	△ 21,597,605	3,747,182
対標準財政規模 (%)	△ 195.5	△ 510.4	85.6

(3) 主な歳入・歳出 (千円、%)

区分	29年度	構成比	28年度	構成比
歳入計	43,259,725	100.0	51,103,642	100.0
地方税	1,040,003	2.4	994,539	1.9
地方交付税	9,839,249	22.7	6,958,515	13.6
国・県支出金	6,135,885	14.2	17,394,614	34.0
地方債	866,246	2.0	573,736	1.1
歳出計	41,507,884	100.0	49,899,827	100.0
義務的経費計	2,777,542	6.7	2,865,701	5.7
人件費	1,141,988	2.8	1,222,506	2.4
扶助費	1,008,584	2.4	1,022,220	2.0
公債費	626,970	1.5	620,975	1.2
投資的経費計	29,636,860	71.4	30,223,575	60.6
普通建設事業費	28,561,688	68.8	24,051,258	48.2
単独事業費	1,313,809	3.2	1,152,200	2.3

(4) 健全化判断比率 (%)

	実質赤字比率	連結赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率
29年度			9.8		
28年度			9.9		

(5) 税収の状況 (千円、%)

区分	29年度		28年度	
	収入済額	徴収率	収入済額	徴収率
市町村民税	個人	416,852 96.8	395,836 96.5	
	法人	93,341 99.3	86,833 100.0	
	計	510,193 97.2	482,669 97.1	
固定資産税	土地	51,956 97.5	47,673 95.9	
	家屋	145,452 97.5	133,665 95.9	
	償却資産	112,316 97.5	120,654 95.9	
	計	309,724 97.5	301,992 95.9	

※国有資産等所在市町村交付金を除く

(6) 主な公共施設の整備率

区分	29年度	28年度
道路改良率 (%)	54.7	54.6
道路舗装率 (%)	43.4	43.2
一人当たり公園面積 (㎡)	14.7	14.5
下水道等普及率 (対人口) (%)	63.6	63.3

(7) 主な公共施設の設置数 (ヶ所)

小学校	2 ※	認定こども園	0	公民館	10	診療所	0
中学校	2 ※	児童館	0	図書館	1	公営住宅	450
幼稚園	0	支所・出張所	1	体育館	3	保健センター	0
保育所	1	公会堂・市(町、村)民会館	0	病院(病床数)	0	集会施設	33

※うち、小学校1、中学校1、義務教育学校(小中一貫教育校)1である。

盛岡
宮古
大船渡
花巻
北上
久慈
遠野
一関
陸前高田
釜石
二戸
八幡平
奥州
滝沢
栗石
葛巻
岩手
紫波
矢巾
西和賀
金ヶ崎
平泉
住田
大槌
山田
岩泉
田野畑
普代
軽米
野田
九戸
洋野
一戸